

レジライニングVSプライマー

1. 一般名 ポリウレタン樹脂プライマー

2. 規格 社内規格

3. 特徴
- コンクリートに対する浸透性に優れている。
 - 湿潤コンクリート（表面含水率8%未満）への塗装が可能である。
 - ペテや中塗との相互密着性に優れている。
 - 一液性で作業性に優れている。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	1液性				
荷姿	17 kg				
色相	茶褐色透明				
密度 (23°C)	塗料	1.05			
	揮発分	—			
加熱残分	37%				
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	60分	30分	10分	5分
	半硬化	4時間	2時間	1時間	0.5時間
標準膜厚	—				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	プラス、高圧水、ディスクサンダー処理				
調合法	—				
可使時間 (主剤100)	5°C	10°C	20°C	30°C	
	8時間	8時間	6時間	5時間	
洗浄シンナー	レジライニング洗浄用シンナー				
塗装方法	塗装方法	ローラー塗り(刷毛塗り)			
	希釈率	—			
	標準使用量	0.15 kg/m ²			
	標準膜厚	—			
塗装間隔	ウェット管理膜厚	—			
	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	最小	4時間	3時間	2時間	1時間
	最大	7日	7日	5日	3日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- コンクリート表面のレイタス、塩分、油、湿気、塵埃、水分その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 開缶した後は、可使時間以内に使いきること。
又、開缶、小分けの場合は、必ず中蓋をすること。
- 塗装間隔が長くなると密着不良を生じることがあるので、必ず規定時間以内で塗り重ねを終了すること。尚、規定時間以上経過した場合は、プライマー表面をサンドペーパー等で研磨し、さらにウエスで拭いてから再塗布する。
- 塗装終了後、使用器具は直ちにレジガードシンナーFで十分に洗浄する。
- 一液性であるがイソシアネート化合物であるので、可使時間、保管法に注意すること。(空気中の水分と反応するため)

7. 関連法則

危険物表示	第4類第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。